

## 例会担当について

### 1) スケジュールリング

- ① 日曜日の例会は基本的に人数制限をしないこととします。(申込制は構いません。)

### 2) 例会案内

- ① 例会案内の原稿は山行形式に関係なく、全て2ヶ月前までに山行計画係に提出して下さい。
- ② 例会担当者は例会案内の地図欄に携行する地図名、および、山行グレード(後述)を記載して下さい。担当者は原則として25,000分の1の地図の携行をお願い致します。
- ③ 例会案内を山行計画担当に提出する時に参考文献(ネットやガイドブック)も一緒にお知らせください。

### 3) 登山計画書

- ① 原則として泊まりを伴う場合は、必ず登山計画書を山行実施の2週間前までに山行計画係に提出して下さい。
- ② 山行計画の内容に無理があると考えられる場合は、山行計画係、並びに会長と合議の上で、修正、または、中止の勧告をすることがあります。
- ③ 登山計画書は山行計画係の他に、所轄警察署・役場、および、留守宅にも必ず提出して下さい。

### 4) 例会実施報告

- ① 例会山行の終了後、泊まり・日帰りを問わず、例会担当者は必ず山行計画係まで帰着報告をして下さい。
- ② 役員会行事の山行の場合は特別の場合を除いて帰着報告は不要です。
- ③ 下山予定日の翌日正午を過ぎても帰着報告なき場合は遭難救助の手続きを取ります。
- ④ 例会終了後2週間以内に例会報告書を山行計画係に提出して下さい。

また、集合写真を会誌担当:大橋ミチル(unapotachee@yahoo.co.jp)まで、メール送信してください。鮮明な写真を希望します。

※ 例会担当者は、緊急時対応マニュアル及びフローチャートを例会実施日までに読んで、例会当日は持参してください。(緊急時対応マニュアル及びフローチャートは、大阪青雲会のホームページの会員専用ページからダウンロードできます。)

※ 帰着報告の連絡先：[gezan@osaka-seiunkai.com](mailto:gezan@osaka-seiunkai.com) (原則メールで報告)  
件名は「下山報告」とし、本文に山名・参加者数・担当者名を明記して下さい。

電話の場合 時本長裕 (080-3813-7446) 熊谷剛 (090-9868-9247)

**例会で事故があった場合は必ず電話で連絡をして下さい。**

※ 各書類(例会案内・登山計画書・例会報告書)のEメールでの提出先  
[plan@ml.osaka-seiunkai.com](mailto:plan@ml.osaka-seiunkai.com)

## 日帰り例会の中止について

1. 雨天の場合でも例会は原則として実施します。ただし、日帰り山行の場合は、例会案内で「雨天(前日気象庁午後5時発表の現地の6~12時の降水確率が70%以上)の場合は中止する」等の条件と確認方法を明記して参加者がいつでも確認できるようにした場合には中止に

してよいものとします。

2. 例会案内に例会中止の条件を明記していなくても、台風の接近や低気圧の通過などで荒天が予想される場合、担当者は山行計画係と協議のうえ、中止にすることができます。
3. 熱中症特別警戒アラートや熱中症警戒アラート発令が発令された場合等、熱中症になるリスクが高いと予想される場合は、例会担当は山行計画に相談のうえ、中止を決定しても構いません。(山行計画担当のアドバイスで中止を決定しやすくします。)
4. 熱中症になるリスクが高いと予想される季節の例会案内には、「予想最高気温が35度以上の場合は中止する。」とか「熱中症アラートが出た場合には中止する。」など、予め中止基準等を記載することができます。例会案内に記載した中止基準に該当する場合は、中止にして構いません。
5. 第1項から第4項により中止にする場合は、例会担当者は、例会実施日前日の午後9時までにホームページの掲示板に中止にする旨を投稿して下さい。
6. 第1項から第4項により中止にする場合は、例会担当者は集合場所へ行く必要はありませんが、携帯電話などで会員からの問い合わせには必ず答えられるように準備しておいて下さい。

## 山行グレードについて

例会案内のフォーマットにある山行グレードは、以下の要領で記載をお願い致します。

### 1) 体力レベル

山行のコースに所要する標準時間とその山行における荷物の負荷で、下記の如く10段階に分類します。

コースタイム 荷重 k g	2 時間	4 時間	6 時間	8 時間	10時間	12時間
5 k g	1	2	3	4	5	6
10 k g	2	3	4	5	6	7
15 k g	3	4	5	6	7	8
20 k g	4	5	6	7	8	9
25 k g	5	6	7	8	9	10

### 2) 技術レベル

#### ① 一般コースの場合：

初級：特に危険な所は無い。

中級：岩場が出て来る。三点支持が、必要な場合もある。

上級：厳しい岩場や、痩せ尾根など、危険な箇所が出て来る。

#### ② 雪山コース及び、③沢登りコースの場合：原則、初級のみ。具体コースについて山行計画担当で個々に審査。

## その他留意事項・別添資料の通り

「20260607 ① 泊まり例会登山計画書の省略及び自動車運転者の算定方法の変更について」

「20260607 ① ハイキング主体の泊り例会の登山計画書の省略についての規約」

「20260607 ② 遠隔地でのレンタカーを使用した例会についての規約」

「20260607 ③ 関西圏発着の自家用車・レンタカーを使用した例会についての規約」